Imagica Robot Holdings Inc.

NEWS RELEASE

各　位

平成 26 年 8 月 18 日

会　　社　　名　株式会社イマジカ・ロボット ホールディングス
代表者の役職氏名　代 表 取 締 役 社 長　塚　田　眞　人
（コード番号：６８７９　東証第一部）
問 合 わ せ 先　取締役常務執行役員 経営管理本部担当　安　藤　　潤
Ｔ　Ｅ　Ｌ　０３－６７４１－５７５０

ロボット×イオンエンターテイメント
若手アニメ作家支援プロジェクト「HAG」 グランプリ決定

～8/7 横浜赤レンガ倉庫にて「HAG2014 最終選考プレゼンテーション」開催～

当社子会社の株式会社ロボットが、イオンエンターテイメント株式会社と共同主催する若手アニメーション作家支援プロジェクト「HAG（ハンドメイド・アニメーション・グランプリ）」の、グランプリが決定しましたので、お知らせいたします。

8月7日（木）横浜赤レンガ倉庫にて、横浜市文化観光局との共催による「HAG2014 最終選考プレゼンテーション」が行われ、4名のメイン審査員の映画監督 本広克行さん、アニメーション・ディレクター 伊藤有壱さん、映像クリエイター/ディレクター YKBX さん、横浜市文化観光局 中山こずゑ局長による厳正なる審査の末、5名の受賞者が決定いたしました。

受賞者はロボット監修の下で新たに作品を制作し、完成作品は2015年1月以降、各地のイオンシネマにて順次上映されます。

（添付資料　全 6 枚）
株式会社ロボット　ニュースリリース
『若手アニメーション作家支援プロジェクト「HAG」ついにグランプリが決定！！
～8 名の若手作家が集結。最初のグランプリは誰の手に～』

以上



ニュースリリース

2014 年 8 月 14 日
株式会社ロボット

若手アニメーション作家支援プロジェクト「HAG」

ついにグランプリが決定！！

～8名の若手作家が集結。最初のグランプリは誰の手に～

アカデミー賞短編アニメ賞『つみきのいえ』を世に送り出した株式会社ロボット（以下、ROBOT）とイオンエンターテイメント株式会社（以下、イオンエンターテイメント）は、若手アニメーション作家支援プロジェクト「HAG（ハンドメイド・アニメーション・グランプリ）」最終候補者 8 名による「HAG2014 最終選考プレゼンテーション」を、横浜市文化観光局との共催により 8 月 7 日（木）横浜赤レンガ倉庫にて開催いたしました。

各候補者による作品の公開プレゼンテーションが行われ、4名のメイン審査員 映画監督 本広克行さん、アニメーション・ディレクター 伊藤有壱さん、映像クリエイター/ディレクター YKBX さん、横浜市文化観光局 中山こずゑ局長による厳正なる審査の末、5 名の受賞者が決定いたしましたので、お知らせいたします。

各受賞者には制作費として賞金が提供され、あらゆる映像のプロデュースノウハウを持つ、ROBOT 監修の下に作品を制作。完成作品は 2015 年 1 月以降、各地のイオンシネマにて順次上映されます。

各賞の詳細

賞名	制作物	秒数	上映期間/場所
イオンエンターテイメント賞 （マナーCMグランプリ）	映画館のマナーCM	90秒	2015年1月より1年間　全国イオンシネマ
イオングループ賞 （ショートストーリーグランプリ）	映画館にまつわるショートストーリー	調整中	2015年内 4週間 期間未定　全国イオンシネマ
横浜賞	横浜市プロモーションムービー	30秒	2015年2月～4月 （12週間）　首都圏 26館 イオンシネマ
ジェットスターグループ賞	オリジナル企業CM	30秒	2015年内 4週間 期間未定　全国イオンシネマ
日本IBM 賞	オリジナル企業CM	30秒	2015年内 4週間 期間未定　全国イオンシネマ

1．受賞者紹介

① イオンエンターテイメント賞（マナーCM 部門　グランプリ）

受賞者：なぽちか　はるこ



1986 年生まれ。大阪大学外国語学部ハンガリー語専攻卒業後、イラストレーターとして白水社『ニューエクスプレス ハンガリー語』『イタリア語発音トレーニング』等の教材イラストやイベントポスターを描く。ハンガリーのアニメーションに魅了されて留学し、ケチケメートスタジオでドローイングアニメーションを学んだ。「なぽちか」は当時のあだ名。ハンガリー語で「ちいさなお日さま」を表す。紙の手触りが好きでストップモーションに興味を抱き、現在独学で勉強中。初のコマーシャル作品『コルヴィン・シネマ』はブダペストにある同館で 2012 年 3 月から上映された。

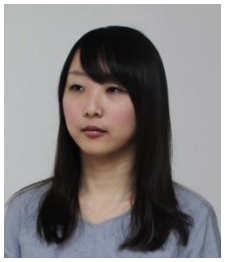
作品タイトル：『パニックスクリーン』



圧倒的なプレゼン力で、グランプリを獲得。
ペーパーストップモーションによるアニメーション。
作家自身初の立体アニメーション制作へ挑戦予定。

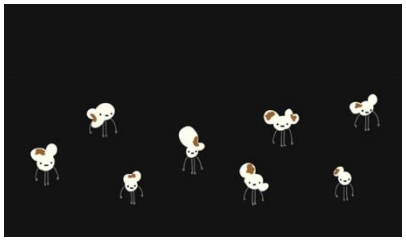
② イオングループ賞（映画館にまつわるショートストーリー部門　グランプリ）

受賞者：若井　麻奈美　（わかい　まなみ）



1989 年　神奈川県生まれ。東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻修了。
2013 年に「コーポにちにち草のくらし」で沖縄国際映画祭クリエーターズファクトリーにて特別賞、TBS DegiCon6 にて優秀賞、韓国の PISAF にて韓国漫画アニメーション学会長賞などを受賞。2013 年より中内友紀恵、いよりさきとともに ANIME SAKKA ZAKKA の企画・運営も行う。

作品タイトル：『ポップコーンは映画鑑賞がしたかった』



ナレーションサンプルなどもあり、仕上がりのイメージが湧くプレゼンテーションと、食べられたポップコーンが胃の中で、「架空の映画」を次々とうきぼりにしていくユニークな設定が評価につながり、見事グランプリを獲得。

③ 横浜賞（横浜市提供）

受賞者：奥田　昌輝　（おくだ　まさき）



1985 年横浜市生まれ。2009 年多摩美術大学美術学部グラフィックデザイン学科卒業。2011 年東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻修士課程修了。多摩美術大学在学中にアニメーション制作を始め、東京藝術大学入学後制作した「くちゃお」がアニマドリード（スペイン）の学生部門グランプリ、ファントーシュ（スイス）の新人賞を受賞した他、ベルリン国際映画祭ジェネレーション部門に入選するなど、国内外の映画祭での上映多数。現在、フリーランスのアニメーション作家、イラストレーターとして活動しており、映画のタイトルアニメーションや教育番組のアニメーションなどを手掛けている。

作品タイトル:『招かれざる観客』



絵のうまさと色彩の豊かさ、スピード感あるアニメーションの面白さに加え、
横浜らしい明るいイメージが感じられたことにより横浜賞を受賞。
横浜をプロモーションする 30 秒の作品を新たに企画し、制作予定。

④ ジェットスターグループ賞(協賛:ジェットスターグループ)

受賞者:鈴木 剛 (すずき つよし)



愛知県生まれ。幼少から映画に親しみ、高校時代には地元のミニシアターで 8mm 映画機材を借り、同級生と映画を制作する。武蔵野美術大学で 3DCG アニメーションを学び、特にカメラワークにこだわった作品を制作した。IAMAS に進学、卒業後も研究員として地理情報をベースにした様々な VR コンテンツの制作に従事する。プロジェクションマッピングや kinect,oculs lift などのデバイスを用いたコンテンツにも 3D 演出で参加する。現在は専門学校で講師をしながらフリーで活動中。昔からのショートフィルムへの情熱が再燃している。尊敬する映像作家はピエトロ・ジェルミ。

作品タイトル:『GOOD MANNERS!!』



映画好きならではのオマージュのアイディア、構成の仕上がり、そして
3DCG の特性を活かした、良い作品作りをという期待を込めて選出された。
ジェットスターグループ オリジナル 30 秒 CM を新たに企画し、制作予定。

⑤ 日本 IBM 賞(協賛:日本アイ・ビー・エム株式会社)

受賞者:古山 俊輔 (こやま しゅんすけ)



広島県出身。広島市立大学大学院芸術学研究科修了。アートアニメーションに出会い、映像の美しさ動きに感銘しアニメーターとなる。大学在学中に世界のアニメーションに触れるため渡英。2年間のフリーランスアニメーターを経て再び渡英。英国にてモンティ・パイソン短編アニメーション映画にストップモーションアニメーターとして参加。帰国後、アニメーション・ディレクターとして仕事のかたわら個人作品も制作。自分が見たい風景や空想を映像化し、作品を制作している。

作品タイトル:『Lumière(ルミエール)』



絵柄や構成が程よくまとまっており、更にわかりやすいプレゼンテーションで
日本 IBM 賞を獲得
日本アイ・ビー・エム株式会社 オリジナル 30 秒 CM を新たに企画し、
制作予定。

２．HAG 2014 最終選考プレゼンテーションの実施報告

実施概要

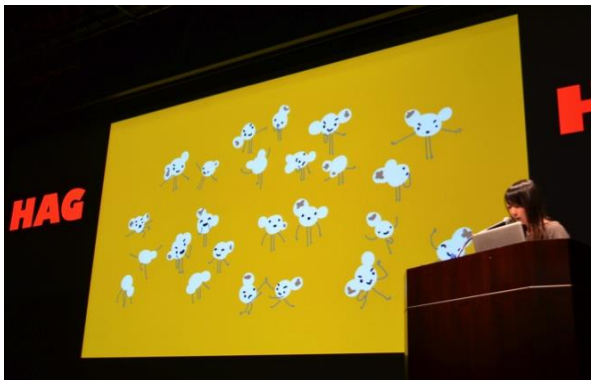
イベント名	HAG 2014 最終選考プレゼンテーション
日　時	2014 年 8 月 7 日（木） 13:30～17:00　受付開始 13:00
会　場	赤レンガホール（横浜赤レンガ倉庫 1 号館 3 階）
タイムスケジュール	13:00～ 受付開始 13:30～ オープニング・関係者挨拶 13:45～ プレゼンテーション（候補者 8 名）各 5 分、質疑応答 4 分 15:20～ 審査 / 審査中、展示スペースにて、候補者と関係者の交流 16:10～ 最終発表 記念撮影 16:45～ 懇親会
主　催	イオンエンターテイメント株式会社、株式会社ロボット
共　催	横浜市文化観光局（東アジア文化都市 2014 横浜パートナー事業）
協　賛	ジェットスターグループ 日本アイ・ビー・エム株式会社

若手アニメーション作家支援プロジェクト
HAG
Handmade Animation Grand Prix
ハンドメイド・アニメーション・グランプリ

実施風景

① 第1次審査を通過した8名の最終候補者による公開プレゼンテーション。
『マナーCM』部門 4 名、『映画館にまつわるショートストーリー』部門 4 名の最終候補者が公開プレゼンテーションに挑戦。








② 審査員との質疑応答




③ 受賞者発表・受賞式

グランプリ受賞者へ制作費 300 万円を提供。









④ 候補者作品展示



⑤ ビジネスマッチング　候補者・審査員・企業関係者等が交流



3. HAG 2014 今後のスケジュール

各受賞者は、2015 年、イオンシネマでの上映に向け、制作を開始。2015 年 1 月以降、順次、各地のイオンシネマにて上映開始いたします。

なお、完成作品発表は 2014 年 12 月に実施予定です。イベントの詳細については別途お知らせ致します。

＜お問い合わせ先＞

◆本ニュースリリース/取材に関するお問い合わせの方

株式会社ロボット　広報担当：中上川　TEL :03-3760-1064　press@robot.co.jp

MAGIC FACTORY imagica robot group